

平成25年度学校評価実施報告書

次のとおり学校評価を実施しましたので報告します。

学校目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	学校評価
	具体的な手立て	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		
<p><教育課程> 幅広い学習ニーズに対応する教育の展開</p>	<p>①工業高校としての特色を生かした教育課程を編成するとともに、幅広い学習ニーズに対応できる選択科目を設置する。 ②朝や放課後の補習を中心に、各種資格試験の指導を実施し取得を支援する。 ③実習や課題研究での選択制の導入。</p>	<p>・工業高校の特色を生かした教育課程の編成ができたか。 ・実技科目での身だしなみ指導や、資格取得のための情報提供及び受験指導の実施状況。 ・活動状況や成果。アンケート。</p>	<p>①3年次に全教科にわたる共通選択科目を設置した。 ②各種の資格取得試験の情報提供をし、受験希望者に対しての補習を、授業前および放課後に実施した。 ③2年次に3年次における実習・課題研究の情報提供とアンケートを実施した。</p>	<p>①予備調査では選択希望の少ない科目もあり、進路を見据えた科目選択への意識付けに取り組む必要がある。 ②資格試験は多種多様で実施時期が集中することもあり、補習指導が行き届かない場合がある。 ③調整にあたり、選択希望の少ない科目の開設が困難であったが専門性という観点からは十分満足のいくものである。</p>	<p>(保護者) ・日ごろから教員の熱心な指導に感謝したい。 (学校評議員) ・多くの選択科目を、生徒の希望と職員の対応などのバランスを考えながら大変だと思うが、できる限り対応してほしい。 (その他)</p>	<p>(学校評価) ・補習の成果により多くの生徒が資格や検定に合格した。 ・今年度から補習体制を変更して合格率が上がったものもあるので、今後も工夫していきたい。 (改善方策等) ・多くの資格試験に対応できるよう、職員で分担しながら補習に取り組まなければならない。 ・生徒の希望と人数調整に問題があるが、今後もニーズに合った選択を続けたい。</p>
<p><生徒指導・支援> (1)ものづくりを通しての人づくり教育の充実 (2)生徒一人ひとりに応じた教育支援体制の確立</p>	<p>(1)①あいさつや遅刻指導、頭髪・服装などの身だしなみ指導を年間に7回実施する。 ②生徒の登下校時や昼休みなど、全職員による校内外巡視指導を徹底する。 ③ものづくりの授業を通してあいさつや身だしなみ等の指導をし、同時にものづくりの楽しさを実感させる。 (2)①生命の尊重、他者への思いやりなど道徳性を養い、生徒一人ひとりのニーズに応じた教育相談体制を確立する。 ②教職員一丸となった生徒指導により、基本的な生活習慣の確立と調和のとれた人間の育成を図り、規範意識やモラル向上に努める。</p>	<p>・身だしなみ指導の取組状況。 ・校内外巡視指導の取組状況。 ・幅広い学習ニーズに対応した、選択科目の設置ができたか。 ・ケース会議の実施及び教育相談コーディネーター・スクールカウンセラーの活動状況。 ・職員の共通理解と日常的な生徒指導の実践状況。</p>	<p>(1)①全職員の協力を得て、実施できている。頭髪の指導においても、学年指導、科指導までで改善できている。 ②校内外巡視指導により、事故が未然に防げている。 ③ものづくりの中での指導の結果、あいさつや身だしなみについての意識が高くなり、ものづくりに関する興味や意欲が高くなってきた。 (2)①教育相談担当、SC、養護教諭相互の連携により個に応じた対応ができている。 ②全職員による生徒指導が実践できている。</p>	<p>(1)①服装指導についても、共通した指導を徹底する必要がある。ピアスやカーディガンなどの指導も足並みをそろえた指導が課題である。 ②駅の構内巡回の指導をさらに強化していきたい。 ③今後も、ものづくりを通して、興味や意欲が高くなるように、指導方法を工夫していきたい。 (2)①教育相談を全職員に、ていねいに周知しながら指導にあたりたい。 ②頭髪や授業改善など、具体的な事例を提示しながら、協力を得る必要がある。</p>	<p>(保護者) ・正門指導や巡視などで、生徒が落ち着いているようだ。 (学校評議員) ・自治会などの地域住民の視点では、先生方の取組みで以前とは違い生徒が良くなっている。挨拶をよく行い、ゴミも少ない。学校全体でやることはいいことなので、引き続き手厚い指導をお願いしたい。日ごろから教員の熱心な指導に感謝したい。 (その他)</p>	<p>(学校評価) ・身だしなみ指導により、生徒が落ち着いて学習できるようになっている。 (改善方策等) ・工業4科で指導に温度差があるので、全職員で協力し合いながら指導をしていく必要がある。 ・授業を通して挨拶や身だしなみなどは少しずつできている。楽しさを実感させる取り組みにも力を入れたい。 ・多様な生徒に対応するために、ケース会議や教育相談を充実させたい。</p>

<p><学習指導・授業改善> 確かな学力の定着と学習習慣の確立及び学習意欲の向上</p>	<p>①・「学びなおし」により基礎学力の定着をはかり、一人ひとりの学習意欲を向上させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかる授業をめざし、授業改善に向けて組織的に取り組む。 ・計画的な行事運営により、授業時間の確保に努める。 ・計画的に啓発講習等を企画し、学習習慣を見直すことで学習意欲の向上を図る。 <p>②興味・関心の持てる教材やエピソードを準備し、必要に応じて中学社会の復習を取り入れながら基礎学力の定着を図る。また、プリント等を用いて作業をする力・考える力を育成する授業展開をめざす。</p> <p>③習熟度別クラス編成の利点を活用し、学力に応じた授業展開を行うことにより、基礎学力の定着と応用力の向上を図る。</p> <p>④自ら楽しく体を動かすことができるように少人数授業・選択授業を取り入れる。意欲関心を高め、ゲームの運営ができるようにする。また、自らの健康や環境問題に積極的に取り組む姿勢を育てる。</p> <p>⑤家庭や家族の意義について、主体的に考え学ぶことができるよう指導する。生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト結果分析による基礎学力の定着状況。生徒による授業評価の実施状況と、具体的な授業改善策状況。効率的な日程計画により授業時間が確保できたか。 ・授業への参加状況やノート・プリント作業などの内容、定期試験による習得状況。 ・数学的な見方や考え方および数理的処理能力の習得状況。 ・出席状況と学習態度の結果。技能の上達や公正なゲームの運営ができたか。また、健康におけるさまざまな問題を解決し、関心を持って取り組むことができたか。 ・自らの生活を省みることができたか。また、そこから課題を見つけ主体的に改善することができたか。 	<p>①・4月、「学びなおし」の授業（数学）を1学年で実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生徒による授業評価」を、計画通り7月に実施した。 ・月曜日に行事を行わないことや、午前授業時の時間割を設定により、各科目の授業時間確保に努めた。 ・夏季休業中に啓発講習の日程を組んだ。 <p>②教材研究に時間をかけ、生徒が興味・関心を抱きそうな話題を提供し、生徒が出したプリントを確認し、またノートを提出させたりして目標達成の努力をした。</p> <p>③個々の生徒の状況や課題を細かく把握し、個別指導などを取り入れた、効果的な指導を行うことができた。</p> <p>④一人ひとりがより一層の意欲関心を持って授業に取り組むことができた。また、ゲームの公正な運営ができるようになった。</p> <p>⑤家庭や家族について、自らと重ね合わせこれまでの生活を振り返らせた。また、進路や将来について考える時間を設定し、その実現のためにどの様にしたらよいか話し合わせた。</p>	<p>①・「学びなおし」は計画通り1学年4月に実施したが、科目・日程について次年度の実施形態を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生徒による授業評価」は、アンケート用紙に実施目的を明示し、自由記述欄があるか引き続き検討する。 ・授業時間確保について、さらに良い方法があるか引き続き検討していく。 ・啓発講習について、教員対象のアンケートを実施し、9月中にグループ内で改善方法を検討する。 <p>②写真やDVDなどを含めた多種多様な教材の提供など生徒の学習意欲を喚起する方策を考える。基礎学力の定着とともに、向上心や学力の高い生徒が納得するよう授業の実現に向けても創意工夫をする。</p> <p>③特に1学年では年度初めは計算中心の単元であったが学年末には理論的・概念的な部分が多く登場する。習熟度別を生かした授業展開にさらなる工夫を加えていきたい。</p> <p>④今後も、一人ひとりがゲームの運営ができるように、工夫をした授業を検討していきたい。</p> <p>⑤2学期以降は、実習を多く取り入れ、1学期に座学で学習したことが活かされるよう指導を心掛けたい。また、知識と技術を身につけさせ、自ら生きる力を育てたい。</p>	<p>(保護者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりにあった指導をしていただき感謝している。 ・生徒の興味や意欲がわく授業を目指してほしい。 <p>(学校評議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びなおし」は大学などでも行っており、大変よいことなので、今後も続けてほしい。現在は数学だけのようだが国語や英語など発展させてほしい。 ・基礎学力の定着を図るとともに、良い生徒を伸ばすことも必要で、優良企業への就職、資格取得、進学率を上げることも重要である。 ・生徒一人ひとりにあった指導をしていただき感謝している。 ・「わかる授業」をめざすことは大切。同じ問題を繰り返すことでも定着する。 ・時には、先生方はできることが当たり前で「なぜできない」「なぜわからない」になりがち。生徒の現状を踏まえて丁寧に教えることが、生徒だけでなく教員にとっても有益なことではないか。 <p>(その他)</p>	<p>(学校評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びなおし」の取組自体は効果があったが、日程や実施形態の工夫が必要である。 <p>(改善方策等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度の「学びなおし」の日程や実施形態を検討した。引き続き生徒一人ひとりの学習意欲や基礎学力向上のために工夫していきたい。 ・色々な教材を使って今後も生徒の学習意欲を高めたい。 ・基本的な計算は勿論、論理的な思考ができるように授業改善を行っていきたい。 ・自ら行動しゲーム運営ができる生徒が増えるよう、今後も工夫していきたい。 ・プリント学習と実習を組合せ、知識と技術を身につけ活用できるように指導していきたい。
--	--	--	---	--	---	--

<p><キャリア教育> 豊かな人間性と社会性の育成</p>	<p><キャリア教育> 豊かな人間性と社会性の育成</p> <p>①部活動加入率を現状より上げる。その延長線上でさまざまな大会や発表会での成果を積み上げ、地道に努力する精神を養う。生徒会役員の自主的活動を促す。</p> <p>②インターンシップなどの機会を活用してキャリア教育の実践を進め、主体的な進路選択に向けた指導の推進を図る。</p> <p>③工業各科・各学年団と連携して、生徒の進路希望に即したきめ細かいガイダンス、説明会を各学年実施する。</p> <p>④実習の中でキャリア教育に関する指導を行う。また、各学年で工場見学を実施し、就業意識を高める指導を行う。</p>	<p>・部活動加入率。生徒会の活動状況。</p> <p>・インターンシップへの生徒の参加状況。生徒の進路決定状況。</p> <p>・ガイダンス、説明会の実施状況。</p> <p>・キャリア教育の実施状況。工場見学の実施状況と生徒向けアンケート。</p>	<p>①部活加入率は、前年度の33.4%から34.3%へと微増した。女子が積極的に運動部へ入部したこと、生徒会の4月の活動でも部活見学期間を延ばしたことなどが原因としてあげられる。また、生徒会の活動状況は、生徒主体にやることができようになった。夏休みも積極的に登校し城北祭の準備を行う事ができた。</p> <p>②本校独自の企画と県西地区の企画とあわせて50名の参加者があった。</p> <p>③いずれも3年生及び保護者対象の進路懇談会、進路説明会、進学ガイダンスを実施した。</p> <p>④1学年の工業技術基礎の授業内で、将来の自分について考える時間を設けた。また工場および上級学校見学を実施した。</p>	<p>①部活動加入率が増加するよう、今後も様々な行事や工夫を検討する。</p> <p>②インターンシップの意義等を生徒に周知し意識の涵養を図り、積極的に参加しようとする意欲を生む態勢を構築する。</p> <p>③それぞれの段階に応じたきめ細やかな指導ができるよう、3年間を見通したプログラムを充実させる。</p> <p>④キャリア教育や工場見学などについて、総合的なアンケート調査を実施して生徒のニーズを把握し、より効果的な指導ができるよう改善を進める。</p>	<p>(保護者)</p> <p>・城北祭体育の部は、生徒も楽しんでいたのでとてもよかった。</p> <p>(学校評議員)</p> <p>・城北祭体育の部が開催できて良かった。今後は、地域への公開も検討してほしい。</p> <p>・運動部の競技などで全国レベルの強い部があると、地域社会で話題となり、生徒間に母校愛が生まれ好循環すると思うので、部活動に期待したい。</p> <p>・インターンシップの新規開拓や進路説明会への同窓会参加など、今後も生徒のキャリア教育に丁寧に取り組んでほしい。</p> <p>(その他)</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・生徒自身の手で、城北祭体育の部が開催できたのは、満足度が高かった。</p> <p>・部活動の加入率が思ったほど上がらなかった。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・4月の活動を引き続き工夫し部活動加入率を引き上げたい。</p> <p>・工業としてのインターンシップに協力していただける企業が少ないので、参加生徒数はほぼ横ばい。今後、どのようにして企業の協力を得るか検討する必要がある。</p> <p>・3年間を見通したキャリア教育としての各種ガイダンスを計画していきたい。</p> <p>・工場見学に協力していただける企業が少なくなっているなかで、どのように実施していくか検討する必要がある。</p>
<p><地域等連携> 開かれた学校づくりと広報活動の充実</p>	<p><地域等連携> 開かれた学校づくりと広報活動の充実</p> <p>①生徒会や部活動の生徒を中心に、地域の自治体と連携をとりながら、いろいろな活動を充実させる。</p> <p>②工業高校である本校の特性を活かした地域貢献および教育活動のPRを、親子ものづくり教室や夏休み体験学習会を通じて推進する。</p> <p>③オープンスクールや各種説明会などをHPなどでアピールし、説明会の参加者を増やし、受検者数を増やす。</p>	<p>・地域貢献活動の実施状況。</p> <p>・親子ものづくり教室、および体験学習会での参加者へのアンケート。</p> <p>・HPのアクセス件数。オープンスクールや各種説明会の参加者数。</p>	<p>①今年度も、様々な地域貢献活動を予定している。</p> <p>②親子ものづくり教室を7月に実施し、参加者より好評を得た。</p> <p>③HPのアクセス数は伸び悩んでいる。説明会への参加者数も例年と変わらない。</p>	<p>①地域の方々に喜んでもらえる貢献活動はどのようなものかを考え、充実させていきたい。</p> <p>②親子ものづくり教室は、募集から実施時期までの期間が短く、当選者への通知が実施直前となった。次年度はスケジュールの見直しが必要。</p> <p>③HPの更新をよりスピーディにし、多くの人にアクセスしてもらうように努力する。</p>	<p>(保護者)</p> <p>・HPの更新があまりされていない。</p> <p>(学校評議員)</p> <p>・多くの取組を、もっと地域にアピールしてもらいたい。</p> <p>・清掃活動やゴミゲージの設置など、自治会としてもありがたい。</p> <p>・自治会などの回覧を活用し、もっと情報発信してもよいのではないかと。</p> <p>(その他)</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・HPの更新が遅れるケースが多々あった。スムーズに更新できるような工夫が必要である。</p> <p>・様々な地域貢献活動が実施できている。地域の方々からも評価を頂いている。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・HPの更新がスムーズにいくよう、業務体制を見直す必要がある。</p>

<p><学校運営・学校管理></p> <p>(1)安心安全な環境づくり</p> <p>(2)特別活動の充実</p>	<p>(1)①防災体制を確立・維持する。安全指導と快適な教育環境を整備する。事故の未然防止や早期発見、早期解決に努める。</p> <p>②安全安心な実習授業の実施に向けた、工業関連施設設備の整備。</p> <p>(2)①キャリア教育・地域貢献・クラスの親睦・道徳教育・学び直し等をバランスよく組み入れる。</p> <p>②城北祭(文化祭・体育の部)、遠足などの行事に当たっては、安全面に十分な配慮を払う。また、こうした行事を通して、生徒間の交流を深め、社会性を育み、楽しく、安心できる学校生活を目指す。</p> <p>③集団行動や共同生活の体験をとおして高校生として望ましい態度や習慣を身につける。</p>	<p>・防災訓練(地域・校内)の実施状況。校内の教育環境の整備と早期の対策状況、集合時間を守り、安全で有意義な行事にできたか。</p> <p>・重大事故等の発生件数。</p> <p>・年間を通して計画的にLHRを取り入れる事ができたか。</p> <p>・行事の目的を理解しそれぞれの役割を果たし、交流を深めることができたか。</p> <p>・充実した計画を立て安全面や社会性を養うことができたか。</p>	<p>(1)①概ね訓練はスムーズに実施された。訓練の意識が薄れないよう配慮した。防災計画改訂にあたって組織の機動性を見直し、また、地震以外の災害に対しても対応を見直した。</p> <p>②実習場の安全については、職員が随時点検、改善を実施。ガス溶接など特に危険度の高い箇所では使用前後に点検簿に記録。</p> <p>(2)①LHRの年間計画にしたがって順調に行われている。学校周辺の清掃(ローテーション)や学校行事(球技大会・城北祭・修学旅行・遠足)などのメンバー決めや計画。キャリア関係、学び直しなど定期的な内容の物を中心に行い、残った時間はクラスレクなどクラスの対応で実施している。</p> <p>②例年行われている城北祭文化の部では、調理団体を中心に安全管理を徹底する予定である。また、今年度から開催する体育の部では、事故の内容安全管理を徹底する予定である。</p> <p>③昨年度のマニュアルを参考に、今年度版を作製中。</p>	<p>(1)①高い防災意識を維持し、不測の事態に対応できる体制作りを推進する。</p> <p>②施設設備が老朽化しており、安全確保のため稼働できない機器もある。</p> <p>(2)①職員の意見を聞きながら、問題点が解消されるように変更できるか検討し、適切な計画を作成する。</p> <p>②例年行われている城北祭文化の部では、昨年度の問題点から改善し、今年度から開催する体育の部では、今年度出た問題点を来年度以降につなげられるようにする。</p> <p>③昨年度の問題点を洗い出し、改善方法を検討する。</p>	<p>(保護者)</p> <p>・今後も生徒の安全を考えてほしい。</p> <p>(学校評議員)</p> <p>・年に何度も訓練をやっており意識定着にとってもよい。防災に関しては今後も地域と連携をお願いしたい。</p> <p>・専門高校として施設設備の老朽化対策は喫緊の課題である。ぜひ、要望して改善してほしい。</p> <p>・生徒が楽しい学校生活を送れるよう、学校行事など活性化させてほしい。今年度から城北祭体育の部が開催できて良かった。今後は、地域への公開も検討してほしい。</p> <p>(その他)</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・地域との合同防災訓練などにより、生徒および職員の防災意識が高くなってきた。</p> <p>・今後も、自治会と協力して防災訓練を行っていきたい。</p> <p>・LHRの年間計画により、学校全体の活動やクラスごとの活動が充実できた。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・工業関連の施設設備の老朽化がひどく、予算要望などを検討していく必要がある。</p> <p>・各担当の職員と連携し、適切なLHR配置になるように検討する。</p> <p>・新たな行事となる城北祭体育の部で事故が起きないように計画する。</p> <p>・修学旅行や遠足で、集団行動を身に付けさせるとともに、安全に配慮したい。</p>
---	---	--	--	--	---	---